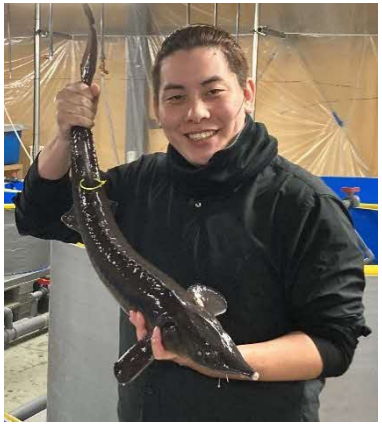
北海道　美深町　　有坂 征志

漁業・水産業

基本情報



【年　齢】
27歳
【出身地】
茨城県
【転出元】
東京都国分寺市
【前　職】
プログラマー
【活動時期】
R4.6～（２年目）

協力隊に応募したきっかけ

何気なく地域おこしのサイトを眺めていた際に「チョウザメ飼育」のその文言が目に飛び込んできました。チョウザメとはなんだったか、ふと気になりWikipediaを確認し、そうかキャビアが採れるのかと――日本で養殖を行っているとは知らず、さらには北海道の美深町という東京から約1300㎞離れている環境に果たして自分自身が適応できるのか――いや、チャレンジするしかないと。逆に今ここで逃したら二度と関われないかもしれないと思い応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

継続してチョウザメが収益に繋がるような商品や、そういったキッカケを探して「美深町のチョウザメ」を盛り上げていきたいです。
任期後はまだ決めかねている部分もありますが、商品開発や養殖事業に関わってきて自身の意見や行動の大切さに気付きました。また新たな土俵で自分の価値をさらに高めていくことも考えながら活動をしていきます！

活動内容

●チョウザメの飼育をしています

チョウザメ飼育研究施設やチョウザメ館で、朝夕の給餌や施設の管理をしています。
１年目の去年は、人生で初めて除雪を経験しました。

●育てた魚を加工

ちょうどよいサイズになったチョウザメを捌いて、ドレスやフィレにして出荷しています。
美深に来てから魚を捌けるようになりました。
また、キャビアを採卵して、塩漬にしたものを瓶詰にして販売しています。

●新商品をつくりました

何度も試作を重ねて、魚肉を使ったカマボコをつくって町内のイベントで販売しました。次の新商品を開発中です。

●プライベートでも『魚』と楽しんでいます。

チョウザメを飼育する施設で一緒に働く仲間たちと、近くの海や湖に釣りに出掛ける機会が増えました。
釣った魚をその場で調理して食べたり、自宅に持ち帰って調理したりして、プライベートでも楽しんでいます。秋には釣りの話で盛り上がっています。

連絡先

【メールアドレス】　b-shinko@town.bifuka.hokkaido.jp
【電話番号】　01656-2-1645

【美深町地域おこし協力隊Instagram】
bifuka_chikiokoshi